

六月の花嫁真似事のキスをして

桑田愛子

キリスト教会での結婚式の風景だね。キスが挨拶がわりにもなる欧米と異なり、日本人は形だけのものになる。花嫁の初々しさも表現された。



猫八にまだ及ばぬか老鶯

月城花風

鶏や蛙、鈴虫など動物の声帯模写は、三代目、四代目ともに 江戸屋猫八が上手だった。なかでも指を咥えてつくる鶯の鳴 き声は十八番だったね。



五月病道理でいい句ばかり出来

小川飩太

新年度の新しい環境に適応できず、大型連休明けの五月に 心身の不調が出ることを五月病と呼ぶ。いつもと違う体調の 方が発想が良いことも。



保育所の小悪魔たちの昼寝時

鈴鹿洋子

「小悪魔」がいいね。わがまま放題に騒いだり喧嘩したりの小悪魔が、いっせいに昼寝する可笑しさが伝わってくる。睡魔には勝てないものね。



平成と書いて修正心太

吉原瑞雲

三十年以上、「平成」と書いてきたわけだから、頭も手も、習慣的についつい平成と書いてしまう。いったん脳内を初期化して「令和」と再登録を。



リリと鳴るはずの鈴蘭鳴らぬまま

高橋きのこ

鈴の形をしているのだから「リンリン」と鳴るという思い込みが前提の句。滑稽句は、科学や理屈を離れて思い込みをすることで生まれる。